

令和5年10月12日

都内私立中学高等学校
校長
保健体育科教諭 殿
養護教諭
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
芸術体育系教科研究会委員長 川上裕美子
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

芸術体育系教科研究会（保健体育）「保健分野研修会」のご案内 「よくわかる精神疾患とその対応—どう教え、どう支えるか」

清秋の候、先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて芸術体育系教科研究会（保健体育）では、第2回事業として、「よくわかる精神疾患とその対応—どう教え、どう支えるか」をテーマに、山蔦圭輔先生をお迎えし、保健分野の研修会を開催します。

ご存じの通り、高等学校の新学習指導要領では、保健体育科における新たな単元として、「精神疾患の予防と回復」が盛り込まれました。精神疾患は、日本では5人に1人が生涯で一度は罹患するといわれ、多くは思春期、青年期に発症します。誰もが罹る可能性があり、本人も周囲も気づきにくく、対処が難しいという特徴があるため、成人前の段階で基本的な知識を学んでおき、日々の生活の中で適切に対応できるようになることが重要です。本研修会では、まずは先生方に精神疾患についての正しい知識をもつていただき、自信をもって授業や支援に取り組んでいただくためのお話を伺います。

校務ご多忙とは存じますが、保健体育の先生方はもちろんのこと、思春期の生徒と向き合っている多くの先生方のご参加をお待ちしております。

記

- 日時 令和5年11月22日（水）18:00～20:00（受付開始 17:30～）
- 会場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室（千代田区九段北4-2-25）
※ 裏面案内図をご参照ください。
- 演題 「よくわかる精神疾患とその対応—どう教え、どう支えるか」
- 講師 やまつた けいすけ
山蔦 圭輔 先生 神奈川大学人間科学部 教授

【講師プロフィール】

臨床心理士、公認心理師、合同会社メンタルヘルスケア・ネットワーク代表社員、一般社団法人臨床心理職能開発機構（南浦和つながりクリニック）代表理事
早稲田大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了、博士（人間科学）。
心療内科心理士、スクールカウンセラーとして心理的支援に携わる一方、順天堂大学スポーツ健康科学部准教授、大妻女子大学人間関係学部准教授の後、現職。
専門は臨床心理学、健康心理学、摂食障害予防、医療従事者支援。一般社団法人臨床心理職能開発機構において、心理職がリーダーとして運営する精神科・心療内科を2023年5月に設立。地域の心身の健康保持増進をテーマに活動中。



5. 定員 30名 (申し込み順 ⇒定員になり次第締め切ります)
6. 参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております)
7. 申込方法 11月13日(月)までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



8. 委員名(支部・学校名)

委員長 川上裕美子 (④東京音楽大学)

委員 齊藤亜貴子 (⑦田園調布学園) 福島 勇 (⑦文教大学付属)

東京私学教育研究所 芸術体育系教科研究会 (保健体育)

担当: 松田・板澤

TEL 03-3263-0544

【案内図】



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口



JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約2分

台風の接近、豪雨などによる天候の悪化や各種災害、新型コロナウイルス感染症への政府方針変更などにより、実施方法(オンライン研修を含む)・プログラムの変更や中止(延期)となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。